

世界に翔く宮崎牛

発行所
宮崎県肉用牛協会
0985-24-2674
社団法人 宮崎県畜産会
No.13

1996年 1 月号



「福桜」号 間接検定で本県トップの脂肪交雑3.4～全国第2位～（本誌8ページ）
（写真左上 種雑牛「福桜」号 他3枚 息子牛である牛の枝肉）

1 月号目次

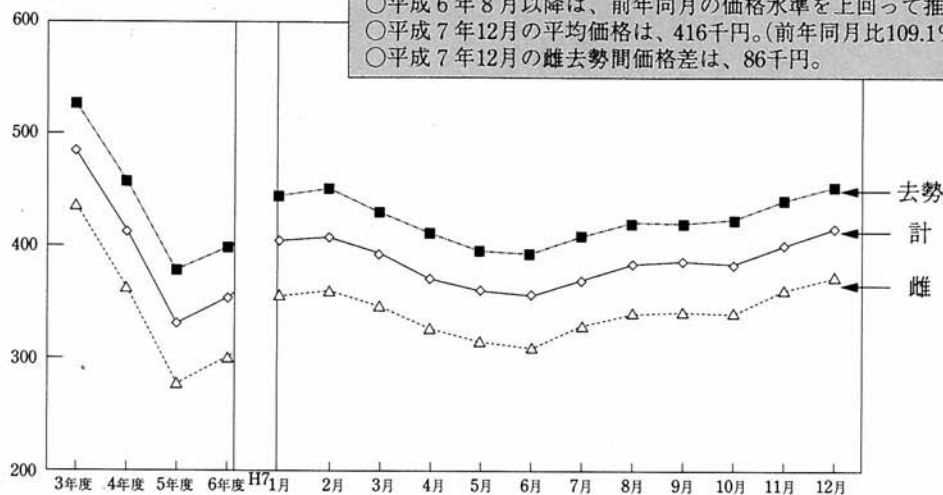
価格情勢	2
事業紹介	3
トピックス	4
技術情報	8
現地情報	11
消費地情報	13
肉用牛産肉能力検定情報	14

今月の飼育管理ポイント	15
牛肉料理紹介	16
宮崎牛指定店紹介	16
おたずねします	17
今後の行事計画	17
一服放談	18

価格情勢

肉用子牛価格の推移（宮崎県：和牛）

単位：千円



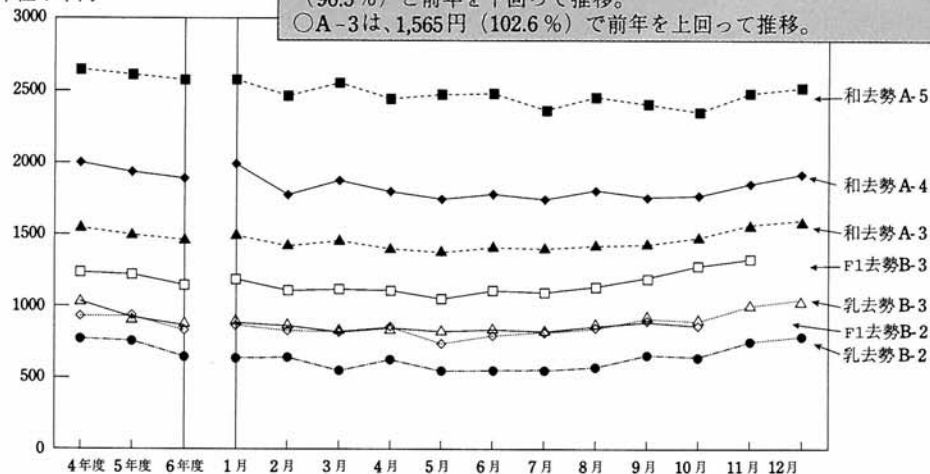
(単位：千円)

区 分	3年度	4年度	5年度	6年度	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
雌	436	362	277	299	355	359	346	326	314	303	327	338	339	334	363	372
去勢	527	458	377	398	444	451	430	411	395	392	409	418	417	420	441	458
計	485	413	330	352	404	407	392	370	357	349	369	380	382	379	403	416

注) 価格は、消費税込み価格。

品種別規格別牛枝肉卸売価格の推移（東京）

単位：千円



(単位：円)

区 分	4年度	5年度	6年度	H7.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
和去勢A-5	2,643	2,612	2,576	2,574	2,465	2,544	2,467	2,476	2,487	2,374	2,453	2,408	2,352	2,439	2,515
和去勢A-4	2,024	1,937	1,899	1,911	1,785	1,875	1,799	1,754	1,779	1,719	1,800	1,763	1,735	1,813	1,907
和去勢A-3	1,547	1,498	1,460	1,492	1,418	1,454	1,402	1,373	1,412	1,373	1,458	1,458	1,474	1,525	1,565
F1去勢B-3	1,234	1,221	1,146	1,183	1,108	1,131	1,110	1,051	1,107	1,096	1,192	1,261	1,280	1,303	
F1去勢B-2	932	933	839	869	824	820	847	734	784	821	855	891	851	914	
乳去勢B-3	1,029	926	867	879	869	815	845	822	834	822	862	909	897	942	1,021
乳去勢B-2	772	756	645	634	638	548	625	547	549	557	576	665	640	689	749

※ 4年度のF1去勢牛は4年10月以降のものである。

※ 乳用去勢は4年9月までの交雑種を含む。 ※平成7年12月は速報値。



事業紹介



肉用子牛生産者補給金制度

平成 7 年度保証基準価格及び合理化目標価格

区 分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種
保証基準価格	304,000円	280,000円	204,000円	157,000円
合理化目標価格	267,000円	246,000円	153,000円	114,000円

平均売買価格

区 分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種
5 年度				
第 1 四半期	311,400円	193,100円	99,300円	98,400円
第 2 四半期	313,000円	211,300円	132,800円	97,800円
第 3 四半期	319,700円	220,300円	92,800円	98,400円
第 4 四半期	319,900円	213,400円	89,600円	91,500円
6 年度				
第 1 四半期	288,100円	223,100円	116,800円	74,800円
第 2 四半期	303,000円	236,000円	128,500円	62,600円
第 3 四半期	347,800円	259,500円	95,000円	67,800円
第 4 四半期	357,100円	257,600円	108,100円	71,100円
7 年度				
第 1 四半期	328,300円	258,300円	97,300円	97,800円
第 2 四半期	357,700円	284,100円	124,300円	98,300円

生産者補給金交付額

(単位：頭、千円)

区 分	黒毛和種		褐毛和種		その他の肉専		乳用種		合 計	
	頭数	金 額	頭数	金 額	頭数	金 額	頭数	金 額	頭数	金 額
平成 3 年度					29	2,302	11,908	288,472	11,937	290,774
平成 4 年度					30	2,615	18,105	904,361	18,135	906,976
平成 5 年度			32	2,169			21,933	1,399,227	21,965	1,401,396
平成 6 年度	39,706	349,045	26	892			21,681	1,890,186	61,413	2,240,123
平成 7 年度	0	0	6	130	0	0	8,460	487,221	8,466	487,351
合 計	39,706	349,045	64	3,191	59	4,917	82,087	4,969,467	121,916	5,326,620

注) 平成 6 年度及び平成 7 年度 (第 1 ～ 第 2 四半期) は概算

子牛生産拡大奨励事業

事業の実施状況 (発動状況)

本県の交付実績

年 度	4 年度				5 年度				6 年度				7 年度		
四半期	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2	第 3
拡大奨励金															
黒毛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
褐毛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生産奨励金															
黒毛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
褐毛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

年 度	交付頭数(頭)	交付金額(千円)
3 年度	0	0
4 年度	0	0
5 年度	60,124 (拡大 25,820 生産 34,304)	1,340,388 722,936 617,452
6 年度	53,691 (拡大 20,481 生産 33,210)	1,620,051 730,743 889,308
7 年度	15,385 (拡大 5,561 生産 9,824)	382,911 166,825 216,086

※平成 7 年度は第 2 四半期まで

肉用牛肥育経営安定緊急対策事業

事業の実施状況 (発動状況)

本県の交付実績

年 度	3 年度				4 年度				5 年度				6 年度				7 年度
四 半 期	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1
乳用種																	
緊急	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	①	①
特別	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	①	×
肉専用種																	
緊急	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	③	②	①	×	×

※○内の数字は発動段階で肉専用種は①で 1 万円、②は 2 万円、③は 3 万円 (乳用種は肉専用種の半額)

年 度	交付頭数(頭)	交付金額(千円)
2 年度	7,388	59,026
3 年度	16,557	307,600
4 年度	29,289	502,910
5 年度	33,227	573,290
6 年度	26,521	436,745
7 年度	10,344	83,370

※ 7 年度は第 1 四半期まで

トピックス

平成8年度国の農林予算決まる 肉用子牛等対策費60億円の増額

●平成8年度政府予算案が12月25日閣議決定されました。

●ウルグアイ・ラウンド対策費は、1,083億円が認められ、7年度補正4,000億円を含めると2年目の対策は国費で5,083億円（事業費2兆3,500億円）が確保されました。

●肉用牛関係では、肉用子牛等対策費が前年度の1,156億円から1,216億円に増額されました。

●肉用牛関係、ふん尿処理対策関係の新規事業として以下の事業が認められました。

①受精卵移植等新技術普及対策推進事業

うち受精卵移植活用促進

うち高品質肉用牛群作出モデル（新規）

雌牛に一度に多数の卵を排卵させる技術や受精卵移植技術等を活用した優良家畜の選抜・増殖技術を活かして肉質及び斉一性に優れた雌牛群の作出をモデル的に実施する。

②環境保全型畜産確立対策事業

うち有機質資源高度活用対策（新規）

家畜排せつ物に地域の生活生ゴミ、食品加工残さ等を副資材として加え、成分調整された堆きゅう肥を供給するための地域総合リサイクルセンターの整備等を行う。

③畜産環境整備事業（公共事業、拡充）

新たに、家畜排せつ物の処理に併せ、生活生ゴミ等を一体的に処理する高度処理施設の整備を行う。

17年目標の「長期見通し」決まる

肉用牛飼養頭数5年度の297万頭→17年度433万頭へ

●ウルグアイ・ラウンド農業合意による新たな国際環境に対応しつつ、自給率の低下傾向に歯止めをかけることを基本として、可能な限りわが国の農業生産の維持・拡大を図ることをねらいとして、平成17年度を目標年次とする「農産物の需要と生産の長期見通し」が策定されました。

●この中で、牛肉需要については、根強い牛肉志向や地域間格差の縮小等から大きく増加することを見込み、1人当たり消費量は5年度の7.4kgから約3～5割増の9.6～11.0kg、総需要量は182～214万tと見込んでいます。

●肉用牛生産については、国産牛肉の品質面での優位性を生かし、規模拡大等による生産性向上を通じ、生産の拡大を見込み、国内生産を枝肉ベースで5年度の60万tから3割強増の80万t（このうち肉専用種は、5年度の24万tから7割増の40万tとし、国内生産の50%のシェアを見込む）としています。

●肉用牛の飼養頭数は、5年度の297万頭から5割増の433万頭を見込んでいます。

●なお、生産の見通しについては、単なる将来予測ということではなく今後の向かうべき方向を意欲的に示したものです。

1 需要と生産の比較

(単位: 万トン、%)

	平成5年度			平成17年度		
	国内消費 仕向量(A)	国 内 生産量(B)	自給率 (B)／(A)	国内消費 仕向量(A)	国 内 生産量(B)	自給率 (B)／(A)
米	1,048	783	75	973～1,025	938～990	96～97
小 麦	634	64	10	645	77～ 94	12～15
大・裸麦	276	28	10	283	38	13
大 豆	500	10	2	483	26	5
野 菜	1,671	1,479	89	1,788	1,565	88
果 実	811	440	54	907	460	51
牛乳・乳製品	1,074	855	80	1,259～1,363	1,010	77
肉 類	529	337	64	605～ 649	367	59
うち牛肉	135	60	44	182～ 214	80	40
豚肉	208	144	69	216～ 220	145	67
鶏肉	171	133	77	193～ 200	141	72
鶏 卵	270	260	96	282	272	96
砂 糖	246	81	33	229	88	38

注：1) 平成17年度の米の国内生産量は、国境調整措置等をウルグアイ・ラウンド農業合意による最終年（平成12年度）のものとして仮定した場合のものである。なお、米の国内生産量は、国内消費仕向量から国内産では対応できない加工用途分を除いた数量である。

2) 自給率は、国内生産量を国内消費仕向量で除して算出したものである。

3) 牛乳・乳製品及び肉類の自給率は、国内消費仕向量の中位値による。

2 食料自給率の見直し（試算）

(単位: %)

		平成5年度	平成17年度
供給熱量自給率		37	44～46
参 考	主食用穀物自給率	50	62～64
	穀物（食用＋飼料用）自給率	22	28～29
	飼料自給率	24	34

注：1) 供給熱量自給率は、品目別自給率を供給熱量でウェイト付けして合計したものであり、畜産物については飼料自給率を考慮している。

2) 主食用穀物自給率は、米、小麦、大・裸麦のうち飼料向けのを除いたものの自給率である。

3) 飼料自給率は、飼料用穀物、牧草等を可消化養分総量（TDN）に換算して算出したものである。

3 家畜飼養頭羽数の見直し

	平成5年度	平成17年度
	万頭	万頭
乳 用 牛	202	198
うち成畜	138	138
肉 用 牛	297	433
うち肉専用種	188	322
乳用種等	109	111
豚	1,062	1,031
	百万羽	百万羽
ブロイラー	127	131
採 卵 鶏	196	195
うち成鶏めす	148	144

「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」、 「家畜改良増殖目標」策定

●農水省は、平成17年度を目標とする「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」、「家畜改良増殖目標」を公表しました。

●「基本方針」の中で、10年程度後の生産性向上の目標として、

①繁殖経営

飼養規模の拡大、飼料基盤の充実整備等により、現状の生産コストの6～7割程度の水準

②肥育経営

飼養規模の拡大、肥育期間の短縮、飼料基

盤の充実整備等により、現状の生産コストに比べ、肉専用種肥育経営で6～7割程度の水準、乳用種肥育経営で7割程度の水準

●「改良増殖目標」では、品種特性に応じた肉質を考慮して肥育期間の短縮を図るとともに、個体の能力に応じた効率的な肥育に努めることとし、また、繁殖能力については、一年一産をめざして生産率の向上に努めることとし、以下の目標数値を示しています。

目標数値について

(1)去勢肥育牛の能力に関する目標数値

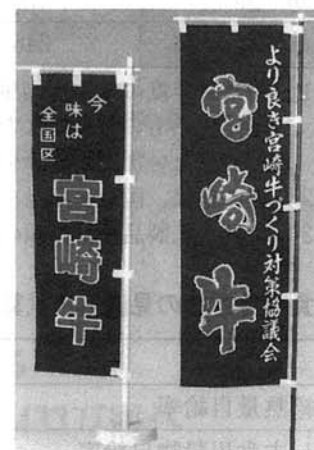
項 目	平成 5 年度	平成 7 年度
黒毛和種		
肥育終了時月齢 (月)	29.5	24～25
肥育終了時体重 (kg)	690	670
一日平均増体量 (kg)	0.65	0.85
乳用種		
肥育終了時月齢 (月)	22.0	17～18
肥育終了時体重 (kg)	750	735
一日平均増体量 (kg)	1.05	1.40

注：本目標に係る中心となる枝肉の規格は、黒毛和種A3～A4、乳用種B2～B3である。

(2)繁殖能力に関する目標数量 (全国平均)

項 目	平成 5 年度	平成17年度
初産月齢 (月)	25	24
生産率 (%)	88	94

注：生産率は、年間の子牛生産頭数を成雌牛平均飼養頭数を除いたものである。



飼料用外国産大麦の丸粒供給スタート

●平成 7 年 4 月からの「単体飼料用丸粒とうもろこし」に係る関税割当制度の導入と併せて、「単体飼料用外国産大麦」についても供給制度の見直しが行われました。

●現在、飼料用大麦については、実際の需要者団体への売渡しに際して、食糧用への横流れ防止の観点から、加工（ばん砕、引き割り、圧ぺん）することを条件としていますが、加工及び輸送コストの低減を図るため、丸粒のまま供給できることになりました。

●具体的には、

①売り渡し先

畜産経営者及び畜産経営者に直接販売する

業者または団体です。なお、共同利用施設への直接搬入・加工も認められました。

②売り渡し方法

売り渡しは、輸入港所在の食糧事務所において、毎月、月初めに実施されます。

売り渡しに際しては、用途外使用の禁止、所定の台帳の整備等の売り渡し条件が附されます。

③引き渡し方法

引き渡し数量は、畜産経営者単位とし、輸入港所在の政府指定サイロで行われます。

この際、(財)日本穀物検定協会が数量の確認及び封印を実施します。

平成 8 年 1 ～ 3 月期の配合飼料価格実質 900 円/t 値上げ

●配合飼料メーカーは、8 年 1 ～ 3 月期の配合飼料価格について 2,500 円/t の引き上げを行います。

●これは、とうもろこしのシカゴ相場が 6 年 12 月以降一貫して上昇傾向にあるとともに、大豆油かす、魚粉、ふすま等の副原料価格も上昇傾向にあること、為替相場が円安基調に転換したこと、海上運賃も依然高い水準にあること等によるものです。

●この結果、昨年 11 ～ 12 月期の 3,100 円/t の引き上げと合わせて合計 5,600 円/t の引き上げと

なります。

●これに対して、

①民間の価格安定基金からの通常補てん金 (2,945 円/t) の交付

②国が助成している価格安定基金（(社)配合飼料供給安定機構）からの異常補てん金 (1,753 円/t)

の交付により、昨年 10 月以降の値上額 5,600 円/t に対し、農家段階の実質的アップ額は 900 円/t となります。

肉用牛の売却に係る免税措置（地方税）の 5 年間延長決まる

昨年、国税における肉用牛売却所得の課税の特例措置が 5 年間延長されたところですが、全国肉用牛協会（山中貞則会長）、宮崎県肉用牛協会（堀之内久男会長）、宮崎県肉用子牛価格安定基金協会（江藤隆美会長）をはじめ、

本県選出国會議員の先生方のご尽力により、さる 12 月 15 日に決定された与党の平成 8 年度税制改正大綱において、地方税においても肉用牛売却所得の課税の特例措置が 5 年間延長されることになりました。

○ 技術情報 ○

「福桜」号 間接検定で本県トップの脂肪交雑3.4～全国第2位～

種雄牛名	福 桜	生年月日	H3.4.8	登録番号	黒原2445	得 点	82.1
産 地	佐土原町 (永野 正純)			直検成績		DG 1.36	
血	隆 桜	隆 美 黒育 161	美 福10	な ら	黒育 34	黒高 49245	
	黒高 905	は ら だ 黒高 55908	第 7 糸桜	きくひめ 4	黒 1391711		
統	きよふく	安 福 黒育 180	安谷土井	ち ず る	黒育 85	黒育 7592	
	黒原568518	きよしげ 黒育 12902	茂 富 士	お き よ	黒育 93	黒高 45191	

間接検定成績 () 内は平成 6 年度全国平均

終了時体重……………626.1 (584.0) kg 皮下脂肪厚……………2.3 (2.0) cm 脂肪交雑(BMS)…3.4 (2.1)
 1 日当たり増体量…1.02 (0.89) kg 枝肉重量……………381 (345) kg 格 付……A-5 (8 頭)
 推定歩留……………74.4 (73.3) % ロース芯面積……………53 (46) cm A-4 (1 頭)

● さる12月20日に終了した間接検定で、県有種雄牛「福桜」号が、本県で最高の成績を収めました。

● 本牛は、広く県内で活躍し、高い評価を得ている「安平」号の異父弟として早くから関係者の間で注目されてきました。

● 平成 3 年に佐土原町の永野正純さんによって生産されたもので、父は名牛「隆桜」、母は、「安平」号の母でもある岐阜県の「安福」号の娘牛「きよふく」号です。

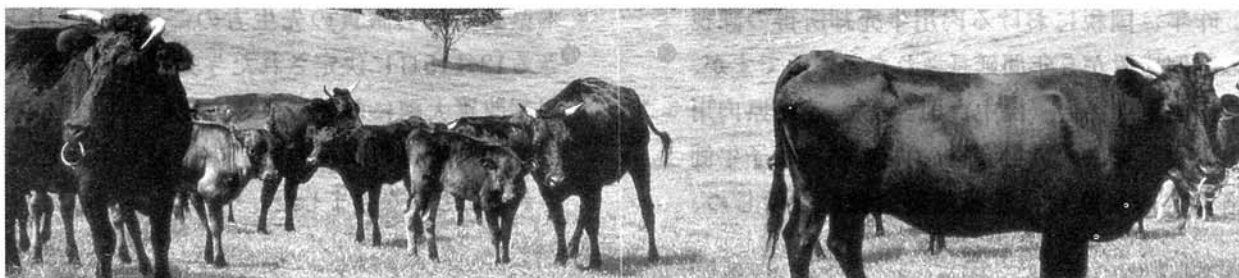
● 本牛はかなり大型の種雄牛であり、検定に用いた産子も揃って発育、増体とも大変良好

なものでした。

● 検定の結果は、枝肉重量、ロース芯面積ともかなり大きく、また、肉質面においても脂肪交雑は、BMS3.4と本県最高であり、全国でもトップクラスにランクされています。

● 既に産子は子牛市場に出荷されておりその発育の良さは定評のあるところですが、また、近々、現場での枝肉出荷も始まりますので、産肉能力の優秀さが再度実証されるものと思われます。

● 今後、「宮崎牛」ブランドをさらに向上させるためにも、本牛の活躍が期待されます。



「宮崎牛」改良への新しい試み

● “子供が親に似る”という現象は、遺伝という言葉で説明されています。これは、両親の持っている遺伝子が受精という現象を通し、子供に受け継がれるためです。生物の体は多くの細胞からできており（ヒトで約60兆個）、遺伝子は、各々の細胞の核の中にある染色体という物質上にあり、その本体はDNA（デオキシリボ核酸）と呼ばれています。

● 畜産試験場では、このDNAを分析して肉用牛の改良に利用していくための基礎的な研究を実施しています。研究内容の概要を簡単に説明します。本県で年間7セット実施している間接検定牛のセットを材料とし、これらの牛の血液からDNAを取り出します。このDNAのある特定の部分（マイクロサテライトと言います）を200カ所以上について分析し、この分析結果と間接検定の産肉成績との結果を照合して、産肉性と関係のある部分を探し出します。この部分を見つけることができたなら、この部分を選抜の指標として改良がで

きることになります。このような育種法をマーカーアシスト選抜、遺伝子育種法と言います。

● 近年、この分野の学問は急速に進歩しており、近い将来、新しい手法での種雄牛誕生の日が来ることを夢見て、畜産試験場では研究に励んでおります。



悪臭緩和資材の利用について

● 最近では、悪臭緩和資材がかなり利用されていますが、どの資材が効くのか知りたいという人も多いかと思います。

● そこで、市販されている悪臭緩和資材について県専技、良質堆きゅう肥生産流通促進協議会等の協力の下、その有効性を調査検討しました。

● その結果は表に示したとおりですが、資材によって差があります。従って、使用する場合、資材の特徴をよく調べるとともに、実際使用している人の評価を聞くことが大切です。

● また、資材は完全に脱臭するものではない

ので、日常の管理の中で畜舎内を常に清潔にしておかなければなりませんし、悪臭の原因となる糞尿処理を適正にする必要があります。

● 微生物資材を使う場合、消毒薬と併用することはできないので、悪臭防止にばかり管理の重点がおかれると本来の防疫対策等が不十分になる場合があるので、防疫対策を十分に講じつつ悪臭防止を図ることが必要です。

● とにかく微生物は生き物です。生息しやすい環境をつくってやる必要があります。そのためには畜舎内の環境等使用者の創意と工夫が大切です。

表 悪臭緩和資材性能一覧

資材 略称	種 類	悪臭緩和効果		経済性	総合評価
		器具測定	使用者評価		
A	微生物資材	2	3.5	2.5	2.5
B	ミネラル資材	5	3	3	3.5
C	イオン水	1	2.5	3	2.5
D	酸素資材	1	2.5	1	1.5
E	微生物資材	3	4	5	4.5
F	微生物資材	3	4	4	4.0
G	植物抽出液	2	2.5	5	3.5
H	微生物資材	—	3	4	—
I	微生物資材	—	3	5	—
J	微生物資材 (糞尿溜槽に投与)	5	4	3	4.0
K	植物発酵体 (堆肥センターで使用)	—	2.5	1	—
L	炭資材 (堆肥センターで使用)	—	2	5	—
M	微生物資材	3	2.5	4	3.5

1. 『器具測定』は、無処理の農家の測定値より低い値となった測定値（個々の悪臭成分、測定箇所ごと）の発生頻度を20%刻みで5段階に分類し、20%以内を1とし、100%以内を5とした。すなわち5に近いほど緩和効果が高いということを示している。
2. 『使用者評価』は、効果が『低い』から『高い』まで1から5の5段階に分類した。
3. 『経済性』は、所要経費を1頭当たり1万円以上を1とし、4千円未満を5とした5段階に分類した。
4. 『総合評価』は、『悪臭緩和効果の平均値』と『経済性』との平均値とした。

ソルガムの切札 “カゼタチ”

肉用牛経営者が「抜群に倒状に強い」と声を揃える品種です。

特性は、

- ①極晩生のソルゴー型ソルガム
- ②倒伏しないため、立毛水分調整が可能
- ③高栄養を要求しない繁殖牛の飼料に最適。

栽培管理は地区基準を厳守して下さい。



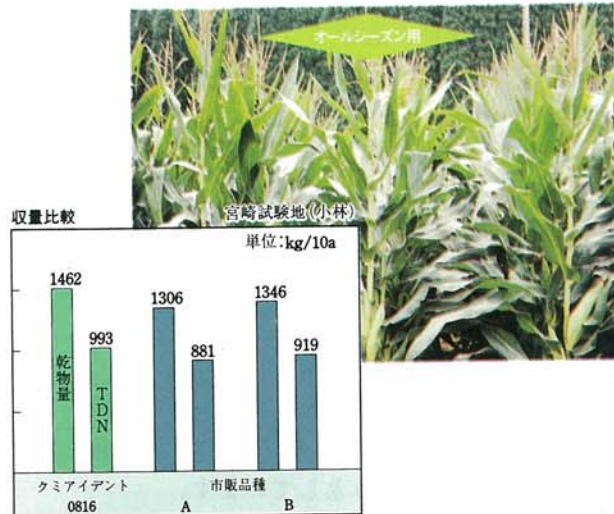
とうもろこしの切札 “クミアイデント0816（中晩生）”

このとうもろこしは、3月～8月までいつでも播ける画期的な品種です。

特性は、

- ①太茎で葉肉厚、アップライトで子実充実した短稈の迫力ある草姿
- ②南方サビ病に抜群の抵抗性
- ③乾物、TDN収量大
- ④他市販品種より安価

栽培管理は地区基準を厳守して下さい。



○ 現地情報 ○

第2回「宮崎牛」香港フェア開催

- 昨年11月24日、香港のホテルニューワールドにおいて、宮崎牛フェアを開催しました。
- 今回は、宮崎の野菜ジュース、ピーマン、しいたけ、メロン、甘しょ等の農産物と焼酎、綾ワインを持ち込みました。
- フェア参加者は、各量販店のバイヤー、系統内の取引会社であるTFG（東集発展集団有限公司）の得意先等で、総数約80名でした。
- 「宮崎牛」の評判は良好で、帰国後、早速大口注文書が届きました。
- 香港は、2年後には中国に移管され、ます

ます国際都市に飛躍することは間違いありません。そこで、名実ともに世界の「宮崎牛」になるため努力しなければなりません。



アメリカでも評価されている宮崎牛の味

- 「宮崎牛」のアメリカへの輸出は、平成2年9月から実施されており、現在までにロースやヒレなど約11トンほどが出荷されています。
- (株)宮崎くみあい食肉高崎工場で処理された牛肉は、鹿児島県や群馬県産のものとともに、全農を通じて成田空港からニューヨークに空輸されています。
- アメリカでは、ニューヨーク10店舗、ロサンゼルス8店舗、サンフランシスコ2店舗な

ど合計20店舗の現地のレストランや高級食材店等で使用されています。

- これらの店舗へは、全農から1kg当り11,000～12,000円で販売されており、購入したレストランでは、半ポンド（225g）コースで8,000円～10,000円ほどの価格でメニュー化しています。また、高級食材店では、1kg当り24,000円ほどで販売しているところもあり、アメリカ産のものが、最高級品で1kg当り4,500円程度ですので、非常に高い価格となっています。

● レストラン等での利用状況は、当初、日系人が主体でしたが、近年では和牛肉の定着やアメリカの景気の回復などから、日系人以外の利用が5割以上となっています。

● アメリカでは、和牛肉の「美味しさ」とともに「フレイバー（香り）」への関心が高く、新規の希望店を含め、和牛の需要が多くなっています。

● 「宮崎牛」の素晴らしさが、アメリカでも評価されているところです。まさに「世界に翔く宮崎牛」に成長しようとしています。



店頭で販売される「宮崎牛」(中央)

一産取り肥育をやってみよう！

● 佐土原町の横田照夫さんは、一産取り肥育を始めて10年になろうとしています。もちろんその技術は、現在、県内でトップレベルにあります。そこで、今回、横田さんの一産取り肥育の経営内容をお知らせします。

● 通年ペースでは大体年間60頭前後の雌子牛を外部導入しますが昨年は、6年1月から9月までのセリ市で30頭（1～9月）の雌子牛を市場平均価格より約5万円安の305千円で購入しました。もちろん血統は十分考慮して、毎年約100頭前後を肥育出荷しています。枝肉成績は表.1のとおりです。表の去勢牛は全て自家産牛です。雌も全て一産取り肥育にまわしますが足りない分を外部から導入します。

● さて、枝肉成績表で去勢、未經産、経産とも肥育日数に差がないことに気付かれると思います。また、7年の成績では未經産よりも経産の方が成績が良いという結果が出ています。つまり、一産を取ることににより、子牛代金か

ら育成費、種付料等を差し引いた差額は純益として残る訳です。

● 子牛の生産は、図. 1のマニュアルにもあるように種付けは11カ月令から始め、3回種付けして受胎（受胎率80%）しない場合は後追いせず肥育にまわします。表の未經産牛は、ほとんどがそういう不受胎牛です。生まれた子牛は、母牛の初乳は一切やらずに酪農家の初乳を与えています。最近、分娩前に大腸菌ワクチンを投与した乳牛の初乳をやり始めたところ白痢が全く見られなくなったということです。それでも妊娠期から肥育を始めていますので生産子牛は小さく肺炎等で10%前後の事故がある現状です。

● 「事故がなければ絶対儲かりますよ！」（横田さん）

今後は、子牛の事故率を下げ、さらに、一産取り肥育技術を確立し、雌資源の有効活用を図って頂きたいと思います。

表. 1 枝肉成績

区分	年	出荷頭数	導入セリ時点		肥育日令(日)	枝肉重量(kg)	肉質等級割合 (%)				枝肉価格(円)	販売価格(千円)
			体重	価格			5	4	3	2		
去勢	6	27	241	329	621	382	52	33	15	0	2,195	847
	7	18	251	284	610	377	56	33	6	6	1,987	751
未經産	6	32	265	264	630	355	16	44	31	10	1,640	584
	7	25	248	203	642	343	8	40	36	16	1,480	514
経産	6	53	258	257	644	353	6	60	26	8	1,621	574
	7	34	253	194	625	347	6	44	44	6	1,527	532
全体	6	112	256	276	634	361	20	49	25	6	1,764	643
	7	77	251	218	627	353	18	40	32	9	1,619	577

図. 1 一産取り肥育マニュアル

6週離乳型



消費地情報

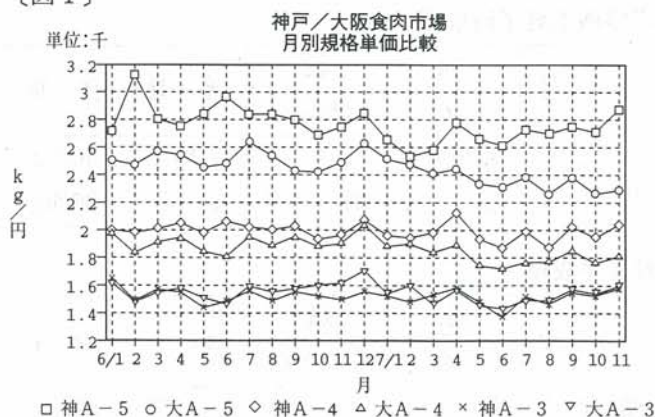
昨年の和牛相場を振り返る

● 関西地域での主要食肉市場規格別単価推移を図1に示しました。

昨年の和牛枝肉相場は、年度明けから下降し始めました。特に上物と言われる5・4等級で著しく、特に夏場は例年にない厳しい状況でした。

一方、俗に言うスソ物の2・3等級は一定幅の価格帯で堅調に推移し、新たな需要価格帯を形成しました。

〔図1〕



また、和牛スソ物に追随したかたちで交雑種の需要が多く、主産地は大幅に価格、頭数とも伸びました。

● 昨年 4 月以降 11 月までの南港市場における産地別等級割合を図 2 に示しました。

本県産の格付け割合は、市場平均を上回っているものの、同じ格付けで枝肉単価を比較すると、市場平均か、やや下回る状況でした。

特に、佐賀との比較では、どの月をとっても A-5 では、200 円/kg 前後のひらきがあり、枝肉の力強さ（凄味）、肉色で本県産はやや劣っているようです。

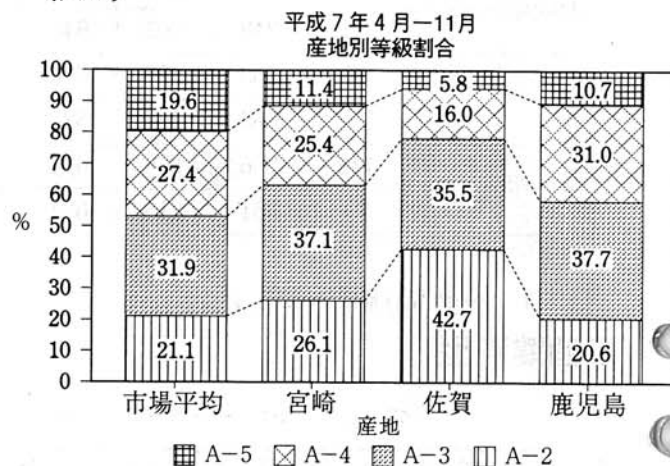
ただ、品質の均一性では、本県産は常に A-5 で 20% 台以上をキープし、安定性の面では市場関係者の評価は非常に高い状況です。

● 産地間の肉質、重量等のバラツキの改善と安定した出荷計画により、今後も宮崎は、和

牛の主産地として市場関係者らの信頼を裏切ることにはできません。

厳しい食肉情勢ではあっても、今年も頑張ります。

〔図 2〕



〇〇〇〇〇〇〇〇肉用牛産肉能力検定情報〇〇〇〇〇〇〇〇

直接検定終了時成績

● 平成 7 年度第 1 回目の直接検定終了時選抜が行なわれ、5 頭の受検牛のうち、下表の 2 頭が種雄牛候補として保留されました。

● 今後は、さらに 4 カ月程育成をしてから、生後 16 カ月令時で再度選抜を受けることになっています。

育成牛成績

● 16 カ月令まで育成されていた候補牛の中から、今回、「晴菊正」が間接検定を受検する種雄牛候補として選抜されました。

本牛は、東諸県郡国富町の中山マサエさんの生産によるものです。

● 間接検定のための試験交配は平成 8 年度に予定されております。

直接検定終了時成績

名 号	血 統		産 地	体 重	体 高	D・G	365 日令 補正体重	体 型 得 点	備 考
	父	母の父							
幸 茂 福	第 20 平茂	福 茂	宮崎市	402kg	124.4cm	1.20kg	434.4kg	82.2	保留
福 照 5	福 茂	菊 照	畜 試	369kg	120.8cm	1.40kg	405.4kg	81.3	保留

育成牛成績

名 号	血 統		産 地	体 重	体 高	D・G	365 日令 補正体重	体 型 得 点	備 考
	父	母の父							
晴 菊 正	菊 安	利 晴	国富町	502kg	135.2cm	1.29kg	410.3kg	82.0	合格

今月の飼養管理ポイント

繁殖牛の栄養管理

●まず、「牛」に飼料を給与する場合に大事なことは、その飼料の「量」と「質」とのバランスが保たれていることです。

●「量」に関しては、一般的にDM（乾物）量で検討しますが、体重の1.4～3.0%が適当であると言われています（もちろん、妊娠、泌乳などにより多くなる場合があります）。この量が多いと、残飼を生じ十分に養分が摂取できなくなります。逆に少ないと反芻胃の消化が十分行われません。

●次に「質」についてですが、栄養素としては、エネルギー（人ではカロリーが一般的な呼び方）、蛋白質、無機物、ビタミンがあります。この中でまず考えなければならないのが「エネルギー」と「蛋白質」です。一般的には、それぞれTDN（可消化養分総量）とCP（粗蛋白質）、DCP（可消化粗蛋白質）で評

価されます。これらの養分は牛自身の身体を「維持」するために使われ、加えて胎児の成長が著しい「妊娠末期」（分娩前2ヶ月）には、胎児の成長に使われ、「授乳期」には母乳を生産するのに使われます。この3つのステージの養分の必要量は、「飼養標準」に基づいて求めることができます。その一例を表に示します。

●必要量より不足したり、過剰な栄養摂取は「発情回帰の遅延」や「授精回数の増加」などの繁殖障害を引き起こしたり、胎児の正常な成長の阻害、母乳が原因の子牛の下痢症などが増加します。病気の原因は、これだけではありませんが、エサは重要なポイントですので気をつけましょう。

●最後に、牛は繊維がないと正常な胃の運動を行えませんので「繊維成分」についてもバ

◇◇◇繁殖牛養分要求量◇◇◇

体重 (kg)	450
---------	-----

		維持期	妊娠末期	授乳期
DM	(乾物量) (kg)	6.0	7.5	8.5
TDN	(可消化養分総量) (kg)	3.1	4.0	5.1
CP	(粗蛋白質) (kg)	0.45	0.57	0.85
DCP	(可消化粗蛋白質) (kg)	0.24	0.33	0.54
Ca	(カルシウム) (g)	14	28	27
P	(リン) (g)	15	20	21
CFi	(粗繊維 (乾物量の15%)) (kg)	0.9	1.1	1.3
V.A	(ビタミンA) (IU)	30,200	30,200	30,200
DM	(最大乾物摂取量) (kg)	14	14	14

(1987年 日本飼養標準)

○○○○○○○○牛肉料理紹介○○○○○○○○○

牛もも肉とトマトの辛子炒め（4人分）

食 材 名	使 用 料
も も 肉	250g
グリーンアスパラ	8本
ト マ ト	2個
葱	1本
生 姜	1片
に ん に く	1/2片
調 味 料	
酒	大匙 3
醬 油	大匙 1/2
砂 糖	大匙 1
か き 油	大匙 2
豆 板 醬・塩	適量
サ ラ ダ 油	適量

（作り方）

1. 肉はせん切りにして、酒・醬油・砂糖・かき油を合わせた中に漬ける。
2. トマトは湯むきにして種を取り、1cm角に切り、アスパラは塩ゆでにして3cmに切る。
3. 生姜・にんにく・葱1/2本はみじん切り、残りの1/2本はせん切りにする。
4. サラダ油を熱し、みじん切りの野菜を炒め、牛肉・トマト・アスパラを炒めて豆板醬を加えて仕上げ、器に盛ってせん切りの葱をのせる。



○○○○○○○○宮崎牛指定店紹介○○○○○○○○○

「焼肉の明月館」

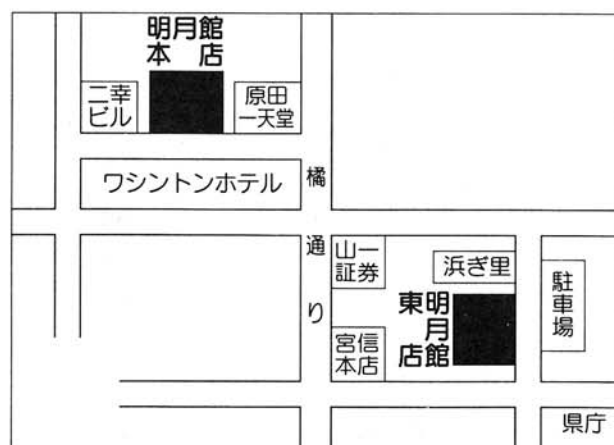
住所：西橋通本店 宮崎市橋通西3-2-8

TEL：23-2947

橘通東店 宮崎市橘通東2-4-20

TEL：24-1560

- 明月館は味と値段でサービスする明月グループの2店です。
- 特上コースからホルモン焼きまでメニューは多種揃えてあります。
- 営業時間は本店がPM5:00～AM2:00、東店はAM12:00～PM10:00です。
- いつでも「宮崎牛」を美味しくいただける店です。お気軽にお立ち寄り下さい。



メニューの例（本店）

特上コース	2000円
コース	900円
カルビー	800円

○ おたずねします ○

牛 3 種混合ワクチンとは具体的にどのようなワクチンなのか？

●牛の 3 種混合ワクチンは、牛のウイルス病である牛伝染性鼻気管炎（IBR）、牛ウイルス性下痢－粘膜病（BVD-MD）、パラインフルエンザ 3 型（PI-3）ウイルスの感染を予防するため 3 種の生ウイルスを混合したワクチンです。

●これら疾病は、食欲の減退、発熱、流涙、鼻汁、咳及び呼吸器症状等を伴い経済的損耗に影響の大きい疾病となっています。

●肉用子牛は、セリ出荷により家畜市場に多くの子牛が集合することになります。ここでは牛、人、物等の接触によりこれら疾病に感染している牛がいる場合、他の牛へ感染する

機会がきわめて多くなります。さらに、セリ購入後の輸送や飼養環境の急変が引き金となり発病すること考えられます。

●このような理由により子牛生産者のほとんどの方は、子牛生産検査時にこのワクチンを実施されていることと思いますが、継続しての実施をお願いしたいものです。

●なお、最近では、これら 3 疾病に加え、牛RSウイルス、牛アデノ 7 型ウイルスを追加した 4 種混合ワクチンや 5 種混合ワクチンも開発され、呼吸器病対策のワクチネーション業務の省力化が図られています。

今後の行事計画

子牛セリ市開設日程

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
三月	元旦																						春分の日								
					児	湯				小	林			都	城			宮	崎		高千穂	延岡									
					1,600					1,600				1,900				1,400			1,000	1,000									
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
四月																															みどりの日
														都	城			串間		小	林										
														2,100			950		1,800												

